

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 16 年 12 月 24 日 (2004.12.24)

【公表番号】特表 2003-524600 (P2003-524600A)

【公表日】平成 15 年 8 月 19 日 (2003.8.19)

【出願番号】特願 2000-570324 (P2000-570324)

【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 K 38/00

A 6 1 K 39/395

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 1/16

A 6 1 P 5/14

A 6 1 P 5/18

A 6 1 P 7/04

A 6 1 P 7/06

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 11/06

A 6 1 P 13/12

A 6 1 P 17/04

A 6 1 P 17/06

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 21/02

A 6 1 P 21/04

A 6 1 P 25/02

A 6 1 P 25/14

A 6 1 P 27/14

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 37/06

A 6 1 P 37/08

C 1 2 N 15/09

C 1 2 Q 1/68

G 0 1 N 33/15

G 0 1 N 33/50

G 0 1 N 33/53

G 0 1 N 33/577

G 0 1 N 33/68

// C 0 7 K 16/18

【F I】

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 K 39/395 Y

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 1/16

A 6 1 P 5/14

A 6 1 P 5/18

A 6 1 P	7/04	
A 6 1 P	7/06	
A 6 1 P	9/00	
A 6 1 P	11/00	
A 6 1 P	11/06	
A 6 1 P	13/12	
A 6 1 P	17/04	
A 6 1 P	17/06	
A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	21/02	
A 6 1 P	21/04	
A 6 1 P	25/02	
A 6 1 P	25/14	
A 6 1 P	27/14	
A 6 1 P	29/00	1 0 1
A 6 1 P	37/06	
A 6 1 P	37/08	
C 1 2 Q	1/68	A
G 0 1 N	33/15	Z
G 0 1 N	33/50	Z
G 0 1 N	33/53	D
G 0 1 N	33/577	B
G 0 1 N	33/68	
C 1 2 N	15/00	Z N A A
C 0 7 K	16/18	

【手続補正書】

【提出日】平成13年3月30日(2001.3.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

PRO245、PRO217、PRO301、PRO266、PRO335、PRO331又はPRO326ポリペプチド、アゴニスト又はそれらの断片及び担体又は賦形剤を含んでなり、抗原に应答して

- (a) それを必要とする哺乳動物の組織への炎症性細胞の浸潤を増大させ、
- (b) それを必要とする哺乳動物における免疫反応を刺激又は促進し、又は
- (c) それを必要とする哺乳動物におけるTリンパ球の増殖を増大させるのに有用な組成物。

【請求項2】

PRO245、PRO217、PRO301、PRO266、PRO335、PRO331又はPRO326ポリペプチド、アゴニスト又はそれらの断片を含んでなる、抗原に应答して

- (a) それを必要とする哺乳動物の組織への炎症性細胞の浸潤を増大させ、
- (b) それを必要とする哺乳動物における免疫反応を刺激又は促進し、又は
- (c) それを必要とする哺乳動物におけるTリンパ球の増殖を増大させるための薬剤。

【請求項3】

PRO245、PRO217、PRO301、PRO266、PRO335、PRO331又はPRO326ポリペプチド、アンタゴニスト又はそれらの断片及び担体又は賦形剤を含んでなり、抗原に应答して

- (a) それを必要とする哺乳動物の組織への炎症性細胞の浸潤を減少させ、
- (b) それを必要とする哺乳動物における免疫反応を阻害又は低下させ、又は
- (c) それを必要とする哺乳動物におけるTリンパ球の増殖を減少させるのに有用な組成物。

【請求項4】

PRO245、PRO217、PRO301、PRO266、PRO335、PRO331又はPRO326ポリペプチド、アンタゴニスト又はそれらの断片を含んでなる、抗原に应答して

- (a) それを必要とする哺乳動物の組織への炎症性細胞の浸潤を減少させ、
- (b) それを必要とする哺乳動物における免疫反応を阻害又は低下させ、又は
- (c) それを必要とする哺乳動物におけるTリンパ球の増殖を減少させるための薬剤。

【請求項5】

PRO245、PRO217、PRO301、PRO266、PRO335、PRO331又はPRO326ポリペプチド、その抗体、それに対するアンタゴニスト、又はそれらの断片の有効量 を含んでなる、哺乳動物における免疫関連疾患を治療するための医薬組成物。

【請求項6】

疾患が、全身性エリテマトーデス、慢性関節リウマチ、若年性慢性関節炎、脊髄関節症、全身性硬化症（強皮症）、特発性炎症性ミオパシー（皮膚筋炎、多発性筋炎）、シェーグレン症候群、全身性脈管炎、サルコイドーシス、自己免疫性溶血性貧血（免疫性汎血球減少症、発作性夜間血色素尿症）、甲状腺炎（グレーヴズ病、橋本甲状腺炎若年性リンパ球甲状腺炎、萎縮性甲状腺炎）、真性糖尿病、免疫媒介腎疾患（糸球体腎炎、尿細管間質性腎炎）、多発性硬化症、特発性脱髄性多発性ニューロパシー又はギヤン バレー症候群及び慢性炎症性多発性ニューロパシー等の脱髄性疾患、感染性肝炎（A、B、C、D、E及び他の非肝向性ウイルス）、自己免疫性慢性活性肝炎、原発性胆汁性肝硬変、肉芽腫性肝炎、及び硬化性胆管炎等の肝臓胆管疾患、炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎：クローン病）、グルテン感受性腸炎、及びホウィップル病等の炎症性及び線維症性肺疾患、水疱性皮膚疾患、多形性紅斑及び接触皮膚炎を含む自己免疫性又は免疫媒介皮膚疾患、乾癬、喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎、食物過敏症及びじんま疹等のアレルギー性疾患、好酸球性肺炎、特発性肺線維症及び過敏性肺炎等の肺の免疫性疾患、移植拒絶及び対宿主性移植片病を含む移植関連疾患から選択される、請求項5に記載の医薬組成物。

【請求項7】

抗体がモノクローナル抗体である、請求項1又は3に記載の組成物又は請求項2又は4に記載の薬剤。

【請求項8】

抗体が抗体断片又は一本鎖抗体である、請求項1又は3に記載の組成物又は請求項2又は4に記載の薬剤。

【請求項9】

抗体が、非ヒト相補性決定領域（CDR）残基及びヒトフレームワーク領域（FR）残基を持つ、請求項1又は3に記載の組成物又は請求項2又は4に記載の薬剤。

【請求項10】

PRO245、PRO217、PRO301、PRO266、PRO335、PRO331又はPRO326ポリペプチドを含有すると推測される細胞を、抗-PRO245、PRO217、PRO301、PRO266、PRO335、PRO331又はPRO326抗体に暴露し、抗体の細胞への結合を測定することを含んでなる、PRO245、PRO217、PRO301、PRO266、PRO335、PRO331又はPRO326ポリペプチドの存在を測定する方法。

【請求項 1 1】

哺乳動物における PRO 2 4 5、PRO 2 1 7、PRO 3 0 1、PRO 2 6 6、PRO 3 3 5、PRO 3 3 1 又は PRO 3 2 6 ポリペプチドをコードする遺伝子の発現レベルを測定する方法において、(a) 当該哺乳動物から得た組織細胞の試験試料中、及び (b) 同じ細胞型の知られた正常細胞の対照試料中における当該ポリペプチドの発現レベルを検出することを含んでなる方法。

【請求項 1 2】

哺乳動物における PRO 2 4 5、PRO 2 1 7、PRO 3 0 1、PRO 2 6 6、PRO 3 3 5、PRO 3 3 1 又は PRO 3 2 6 ポリペプチドの存在を測定する方法において、(a) 抗 - PRO 2 4 5、PRO 2 1 7、PRO 3 0 1、PRO 2 6 6、PRO 3 3 5、PRO 3 3 1 又は PRO 3 2 6 抗体を当該哺乳動物から得た組織細胞の試料と接触させ、そして (b) 試験試料中での抗体とポリペプチドとの間の複合体形成を検出することを含んでなる方法。

【請求項 1 3】

抗 - PRO 2 4 5、PRO 2 1 7、PRO 3 0 1、PRO 2 6 6、PRO 3 3 5、PRO 3 3 1 又は PRO 3 2 6 抗体又はその断片及び担体を適当な包装中に具備してなる免疫関連疾患の診断キット。

【請求項 1 4】

抗体を PRO 2 4 5、PRO 2 1 7、PRO 3 0 1、PRO 2 6 6、PRO 3 3 5、PRO 3 3 1 又は PRO 3 2 6 ポリペプチドの検出に使用するための説明書をさらに具備する、請求項 1 3 に記載のキット。

【請求項 1 5】

容器；

当該容器上のラベル；及び

当該容器内に収容された活性剤を含有する組成物とを具備し、当該組成物が哺乳動物における免疫反応を刺激又は促進するのに有効であり、容器上のラベルが当該組成物は免疫関連疾患の治療に使用できることを表示し、組成物中の活性剤が PRO 2 4 5、PRO 2 1 7、PRO 3 0 1、PRO 2 6 6、PRO 3 3 5、PRO 3 3 1 又は PRO 3 2 6 ポリペプチドの発現及び / 又は活性を阻害する薬剤である製造品。

【請求項 1 6】

前記薬剤が抗 - PRO 2 4 5、PRO 2 1 7、PRO 3 0 1、PRO 2 6 6、PRO 3 3 5、PRO 3 3 1 又は PRO 3 2 6 抗体である 請求項 1 5 に記載の製造品。

【請求項 1 7】

候補化合物を PRO 2 4 5、PRO 2 1 7、PRO 3 0 1、PRO 2 6 6、PRO 3 3 5、PRO 3 3 1 又は PRO 3 2 6 ポリペプチドと、これら 2 成分を相互作用させる条件下及び十分な時間で接触させることを含んでなる PRO 2 4 5 ポリペプチドの発現又は活性を阻害することのできる化合物の同定方法。

【請求項 1 8】

候補化合物あるいは PRO 2 4 5、PRO 2 1 7、PRO 3 0 1、PRO 2 6 6、PRO 3 3 5、PRO 3 3 1 又は PRO 3 2 6 ポリペプチドが固体支持体上に固定化される請求項 1 7 に記載の方法。

【請求項 1 9】

非固定化成分が検出可能な標識を担持する請求項 1 8 に記載の方法。